

南姫児童センター 事業評価表

※事業区分「1」…仕様書事業、「2」…自主事業(企画・事業)

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 H29	平成29年度の参加人数					実施 回数 H30	平成30年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H29 年度	H30 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳 幼 児 と 保 護 者 を 対 象 と し た 事 業	1	① 乳幼児クラブ 0歳 ・ベビークラブ	毎月 1, 2 回	10	12	14	16	123	0	0	123	246	16	86	0	0	85	171	・前期参加者が4組と少ないことが影響し、参加人数が激減した。後期の開始に合わせ、保健センター・母子保健推進員に情報提供、協力を呼びかけた。いきなり入会してもらったのではなく、一回クラブの見学してもらった。クラブの雰囲気を感じてもらい、安心してクラブに入会してもらった。後期は前期の倍以上の12組で実施することができた。月齢が幅広いことで、参加者同士が刺激を合い、情報提供も盛んに行われた。
		② 乳幼児クラブ 1歳 ・ぴよぴよクラブ	毎月 1, 2 回	10			15	194	0	0	194	404	16	143	0	0	117	260	・子どもの活動が活発になってきた。クラブの内容も子どもの様子に合わせ企画した。子どもが大きくなるにつれ、体を使った親子あそびをしなくなってくるようだ。クラブでは、肩車や抱っこをして回るなど母親に体をいっぱい動かしてもらえるような親子あそびを行った。子どもは母親と一緒に遊べて満足そうだった。
		③ 乳幼児クラブ 2歳 ・ちびっこクラブ ・キンダークラブ	毎月 1, 2 回	10			32	126	0	0	119	245	31	162	0	0	134	296	・家庭ではできないダイナミックな遊びを展開した。スーパーボールなど今まで南姫児童センターでは行ったことのない内容も取り入れた。参加者アンケートにて「クラブを通じて子どもの成長を感じ取ることができたか」という問いに対し、100パーセントの親子が「少しでも感じる事ができた」と回答した。また、就園を控える大切な時期ということを踏まえ、「返事をする」「座って話を聞く」という社会性を促す活動を取り入れた。
	小 計						63	443	0	0	436	895	63	391	0	0	336	727	

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 H29	平成29年度の参加人数					実施 回数 H30	平成30年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H29 年度	H30 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
	2	④ 乳幼児 自主事業 ・英語であそぼう(半期5回) ・音楽であそぼう(半期5回) ・幼児トランポリン(毎月) ・幼児おはなしなあに(毎月) ・こどもランド(毎月) ・幼児水あそび(夏季) ・ボールプールあそび(11月～)	随時		15	15	69	481	10	0	466	957	79	572	21	0	468	1061	・29年度まで不定期開催だった「こどもランド」を毎月1回の開催とした。したがって来館者にも定着し、リピーターも増えた。活動内容は主に季節行事とし、異年齢で行うため、0歳児親子でも安心して参加できるように企画した。 ・前期乳幼児クラブのアンケートにて「ボールプールあそびをやってほしい」という意見が複数あったため、11月より企画した。来館者の意見を事業に反映させている。
		小 計					69	481	10	0	466	957	79	572	21	0	468	1061	

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 H29	平成29年度の参加人数					実施 回数 H30	平成30年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等	
					H29 年度	H30 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		
児童を 対象と した事 業	1	① 一輪車クラブ	月2回 程度	6	12	15	13	0	117	0	3	120	18	0	121	0	4	125	・一輪車クラブでは、大原児童館との一輪車交流会を皮切りに意欲が高まった。自分と同じ学年の子が自分より上手に乗っていることに刺激を受けた。3月のおまつりでは、バルーンを使う新しい演技に挑戦し、見事成功を収めた。 ・子どもスタッフクラブでは、デイサービス、グループホームに訪問し、ハンドベルの演奏を行った。涙を流し喜んでくれる利用者もいた。施設訪問を通じ、やりがいを感じた。 ・チャレンジクラブでは、子どもたちが主体となり、活動計画から行った。児童センターに「ビー玉コリントゲーム」を手作りし、寄付をした。誰でも楽しめるよう難易度も調整し、多くの来館者を楽しませている。 ・ハンドメイドクラブでは、アクセサリ作りからクッキングまで幅広く企画した。苦手な子が中にはいるが、教え合いながら活動している。	
		子どもスタッフクラブ					16	0	112	0	0	112	14	0	102	0	0	102		
		チャレンジクラブ	月1回 程度				8	0	78	0	0	78	9	4	74	0	4	82		
		ハンドメイドクラブ					8	0	85	0	0	85	9	0	78	0	0	78		
		② ボランティア活動 ・チョコボラ(毎月) ・被災地支援(夏季)	随時						24	1	103	5	1	110	23	0	102	4		0
	小 計							69	1	495	5	4	505	73	4	477	4	8	493	
	2	③ 児童 自主事業 ・小学生トランポリン(毎月) ・小学生おはなしなあに(毎月) ・チャレンジ番付(毎月) ・みんなであそぼう ・つくっちゃおう ・季節行事(水あそび等) ・ひめっこトレジャーハンター (長期休暇) ・一輪車交流会(大原合同) ・子どもスタッフ交流会 (7館合同)	随時			12	15	94	10	761	7	33	811	104	92	920	3	83	1098	・「トランポリン」等の月1回の定例事業も学校の日程と調整し、参加しやすいよう配慮した。 ・謎解きゲーム「ひめっこトレジャーハンター」は夏休みに新規事業として行ったところ、大変好評だった。そのため、30年度の長期休暇の目玉イベントとして、夏・冬・春と繰り返し行った。平日、土曜日の2日間開催とした。また、一日中参加できるものとし、予定が合わず参加できない子どもがいないように設定した。 ・30年度は事業実施日、実施時間の見直し、同一事業の連日開催によって、いつ誰が来館しても行事に参加できるようにした。その結果、実施回数、行事参加人数が改善した。
小 計							94	10	761	7	33	811	104	92	920	3	83	1098		

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 H29	平成29年度の参加人数					実施 回数 H30	平成30年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H29 年度	H30 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・ふれあいセンター姫夏まつり ・ふれあいセンター姫まつり	年2回	1	13	15	2	47	79	14	227	367	2	39	52	1	219	311	「ふれあいセンター姫まつり」では、運営委員をはじめ、地域の方々の協力を得て実施している。協力を呼びかけると、快く引き受けていただける。地域との良好な関係をおまつりを通じて実感した。また、30年度は南姫中学校吹奏楽部の演奏、30区名誉顧問のマジックショーを取り入れ、より地域に密着したおまつりを企画した。
		② 移動児童館 ・30区夏まつり ・サマーわんぱくまつり ・南姫公民館まつり ・スポーツミニフェスタ ・ひめっこ映画会 ・30区どんど焼き	随時				4	41	179	66	94	380	6	200	417	73	356	1046	地域行事「ひめっこ映画会」に30年度は参加した。地域行事のつながりを一つ増やした。29年度まで自主事業としてカウントしていた「30区夏まつり」の参加人数(343名)を30年度は移動児童館としてカウントしているため、参加人数が増加している。
	小 計						6	88	258	80	321	747	8	239	469	74	575	1357	
	2	③ 地域・多世代 自主事業 ・デイサービス合同事業（クリスマス会等季節行事） ・老人センター合同事業（節分会等季節行事） ・うながっぱがやってくる	随時		13	14	15	88	359	24	420	891	13	63	87	2	409	561	・29年度まで小学生のみで実施していたクリスマス会・節分会をデイサービス合同で行うことで多世代交流の機会を増やした。デイサービス利用者を身近に感じることができ、日頃から会話を交わすようになった。 ・老人センター合同では、28年度より参加が見込めないため未実施となっていた「卓球交流会」を行った。毎日の来館でも意欲的に卓球に取り組み、どんどん上達していった。その成果を発揮する場として企画した。来館時の姿を大切に事業を行っている。 ・30年度は「30区夏祭り」の参加人数(343名)を移動児童館としてカウントしているため、参加人数は減少している。
小 計						15	88	359	24	420	891	13	63	87	2	409	561		

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 H29	平成29年度の参加人数					実施 回数 H30	平成30年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H29 年度	H30 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
中高生 事業	1	① 中高生 ボランティア ・吹奏楽部演奏 ・乳幼児とのふれあい ・ふれあいセンター姫まつり ボランティア	随時	3	13	14	7	3	31	36	55	125	6	0	0	42	0	42	・南姫中学校吹奏楽部の部員が減少し、部の存続が危ぶまれている。地域でのPRと活動場所を求めていると伺い、演奏の機会を29年度よりも増やした。また、多くの人に演奏を聴いてもらえるよう、多世代交流事業にて行った。地域事情に沿って企画している。乳幼児、小学生、大人については、多世代交流事業にて人数をカウントしているため、参加人数は減少している。
	小 計						7	3	31	36	55	125	6	0	0	42	0	42	
	2	② 中高生 自主事業 ・中高生とあそぼう	随時		14	12	4	1	43	19	4	67	6	1	24	12	1	38	・中高生が比較的参加しやすい長期休暇のみ企画した。中高生は小学生に触発され、おそらく同学年同士の関りでは見られないくらい思いつき遊んでいる。その中でも小学生一人ひとりに合わせることを忘れていない。小学生も久しぶりに会うお兄さん、お姉さんと関わることが嬉しかったようだ。
	小 計						4	1	43	19	4	67	6	1	24	12	1	38	

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 H29	平成29年度の参加人数					実施 回数 H30	平成30年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					H29 年度	H30 年度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
子育て ネット ワーク づくり の 推 進	1	① 相談事業 ・子育て相談日(毎月)	月1回	12	13	14	11	9	1	0	12	22	12	10	0	0	7	17	・毎月1回相談日を設定。来館者の声に耳を傾けた。乳幼児親子からの相談が9割を占めた。必要に応じて保健センターへ情報提供をした。
		② 講習・講演・多連携 ・わんぱくまつり ・赤い羽根共同募金配分金事業 「児童館すもう体験」 ・歳末助け合い募金配分金事業 「猿回しシゲ&モンタ」 ・夏の科学工作 ・ヤクルト親子健康講座	随時	2			7	45	74	4	71	194	5	43	56	1	63	163	・社協内児童館合同、ボーイスカウトとの共催など比較的大きな事業を実施。児童センターの名前を前面に掲げ、PRに努めた。配分金事業はどちらも参加者から好評だった。子どもだけでなく、老若男女問わず興味もてる内容だったこともよかった。 ・新規事業として行ったヤクルト親子健康講座は参加者募集開始から多くの申し込み、問い合わせがあり、ニーズが高かった。
		② 母親クラブ ・活動支援 ・児童センター共催 「バランスボール」	随時				11	18	3	0	56	77	8	43	7	1	50	101	・母親クラブ会員の人数が減少したことで定期的な活動が難しかった。補助金も得ないことで活動内容も縮小せざるを得なかった。そのため、30年度はおまつりなどの児童センター事業のボランティア活動にとどまった。29年度まで乳幼児親子を対象としていた事業「バランスボール」を共催とすることでPRに努めた。会長とも随時連絡を取り合い、連携を図った。
	小 計						29	72	78	4	139	293	25	96	63	2	120	281	
	2	③ 子育て 自主事業 ・ひめのちびっこママサロン (親育ち4363たじみプラン 協賛事業)	随時		14	15	3	25	0	0	29	54	3	36	0	0	33	69	・0歳児親子を対象とした「ひめのちびっこママサロン」を年度初めに3回コースで実施した。この事業の参加をきっかけに「乳幼児クラブ」や「こどもランド」に参加する親子も多かった。この事業をきっかけとして、児童センターの継続利用につながった。
小 計						3	25	0	0	29	54	3	36	0	0	33	69		

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

「年度評価欄」は、次の内容で記入。 1：取消等を検討、2：不備が目立つ、3：若干不備あり、4：良好、5：期待以上